

愛知県立豊橋工科高校で防災講座を行いました

令和5年9月15日（金）、愛知県立豊橋工科高等学校で3年生34名に防災講座を行いました。豊橋工科高校での防災講座は今回が4回目となります。

6月上旬に発生した梅雨前線及び台風2号による大雨では、学校周辺でも浸水被害があったそうです。

講座では、VRによる浸水疑似体験を通して、水害の恐ろしさや早期避難の重要性を学ぶと共に、自宅の浸水深をハザードマップで確認しながらマイタイムラインの作成を行い、大切な命を守るために自分自身が行う行動を考えて頂きました。

また、伊勢湾台風など過去に発生した水害や、実験を通して高潮や堤防決壊のメカニズムを学ぶとともに、流域治水についても理解を深めて頂きました。

最後に代表で挨拶した生徒からは、「住んでいる地域のリスクを考え、対策を練っていきたい」などの感想がありました。今回の防災講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

